

第七葛西小学校 第4学年 道徳科年間指導計画

月	週	柱	内容項目	教材名 主題名	ねらい	教材	実施
4	1	D	感動、畏敬の念	ここまでどってこれた、今がとっても幸せ ——池江 瑞花子—— 「努力するすがたから感じるもの」	池江瑞花子選手が病を乗り越え目標を達成したことについて話し合うことをとおして、ひたむきに努力することに対する考えを深め、気高い姿に感動する心を大切にしようとする心情を育てる。	教育出版	
	2	A	節度、節制	目覚まし時計 「自分でできることは自分で」	りかの心情と行動について話し合うことをとおして、自分でできることは自分ですることのよさや難しさに気づき、自分でできることは自分でしようとする心情を育てる。	教育出版	
	3	B	親切、思いやり	つながるやさしさ 「相手を思いやって」	しおりの気持ちや行動の変化について話し合うことをとおして、思いやりの気持ちをつなげることのよさに気づき、自分にできることを考えて親切にしようとする判断力を育てる。	教育出版	
5	4	A	正直、誠実	かわいくない? 「自分の気持ちを正しく伝える」	千里がしたことの問題点と、このあとどうすればよいのかについて話し合うことをとおして、相手のことを考えた言葉づかいの大切さに気づき、誰に対しても誠実に接しようとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	5	C	勤労、公共の精神	かつこいいせなか 「すすんで働く」	ゆうだいの心情の変化について話し合うことをとおして、みんなのために働くことのよさに気づき、すすんで働くとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	6	A	善悪の判断、自律、自由と責任	ほっとけないよ 「見て見ぬふりはしない」	ゆかさんを放つておけなかった「わたし」の考え方や行動について話し合うことをとおして、正しい判断と行動をすることの大切さについて考え、正しいことをやり遂げようとする判断力を育てる。	教育出版	
6	7	C	公正、公平、社会正義	プロレスごっこ 「いじめをやるさない心」	えみの行動とクラスの変化について話し合うことをとおして、誰に対しても差別したり、偏見をもったりすることなく、公正・公平に接しようとする判断力を育てる。	教育出版	
	8	C	規則の尊重	雨のバスていりゅう所で 「きまりがある理由」	よし子さんの行動について話し合うことをとおして、きまりを守ることの大切さに気づき、きまりを大切にして生活していこうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	9	B	礼儀	どう言えばいいのかな 「相手のことを気づかって」	いろいろな断りの場面について体験的に学ぶことをとおして、相手を気づかって言葉を選ぶことの大切さに気づき、誰に対しても真心をこめて接しようとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	

	10	A	節度、節制	守りたい自分のじょうほう 「自分のじょうほうを守る」	あきらの行動の問題点について話し合うことをとおして、自分で正しく判断することの難しさや自分の情報を守ることの大切さに気づき、安全に気をつけてよく考えて行動しようとする判断力を育てる。	教育出版	
7	11	B	親切、思いやり	心と心のあくしゅ 「本当のやさしさとは」	「心と心のあくしゅ」とはどういうことかについて話し合うことをとおして、本当の親切とは何かを考え、相手のことを思いやろうとする判断力を育てる。	教育出版	
	12	B	礼儀	また、試合しうよね 「大切なれいぎ」	よしあき君の話を聞いて、「ぼく」がどう変わったのかについて話し合うことをとおして、礼儀の大切さに気づき、誰に対しても真心をもって接しようとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
9	13	D	生命の尊さ	命——せいいっぱい生きる—— 「大切な命」	由貴奈さんが考える「命」について話し合うことをとおして、一つしかない命の尊さに対する考えを深め、精いっぱい生きようとする心情を育てる。	教育出版	
	14	A	正直、誠実	だまつていればわからない 「正直でいることの大切さ」	「ぼく」の立場になって演じる体験的な学習をとおして、正直であることの大切さに気づき、過ちや失敗は素直に改め、正直に明るい心で生活しようとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	15	A	個性の伸長	ティーボールでのできごと 「自分のよさをのばす」	「ぼく」が自分のよさに気づくことができた理由について考えることをとおして、自分の個性や長所に気づき、それを伸ばしていくとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
10	16	B	友情、信頼	泣いた赤おに 「友達を大切に」	青おにが、赤おにのことを思ってとった行動や、それに気づいた赤おにの気持ちについて考えることをとおして、友達のことを思い、助け合っていくことのよさに気づき、友達といい関係を築いていこうとする心情を育てる。	教育出版	
	17	B	感謝	学校のれきし 「感謝の心」	ひかるたちの感謝の気持ちについて考えることをとおして、自分の生活がたくさんの人たちに支えられていることに気づき、生活を支えてくれている人たちに感謝の気持ちをもって接しようとする心情を育てる。	教育出版	
	18	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	学校のじまんを大切に 「よりよい学校のために」	学校の自慢を大切にしていきたいという「わたし」の思いについて話し合うことをとおして、自分の学校のよさに気づき、よりよい学校をつくろうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	19	B	友情、信頼	絵はがきと切手 「友達だからこそ」	「友達」に対するひろ子の母と兄の考え方の違いについて話し合うことをとおして、友達とのよりよい関係のあり方について考えを深め、友達と信頼し、助け合おうとする心情を育てる。	教育出版	

11	20	C	公正、公平、社会正義	人によって態度を変えるのはだめ? 「公正・公平な態度でせっする	人によって態度を変えることについて考えることをおして、公平とは何かについて理解し、好き嫌いにとらわれず、公正・公平な態度でいるためにできることは何か考えようとする判断力を育てる。	教育出版	
	21	D	生命の尊さ	おばあちゃんとの思い出 「つながり、ささえ合う命」	つよしのおばあちゃんが残してくれたものについて話し合うことをおして、周りの人に支えられて命があることに気づき、命を大切にして生きようとする心情を育てる。	教育出版	
	22	C	家族愛、家庭生活の充実	オムライス 「家族でささえ合う」	「ぼく」に対するお母さんの思いについて考えることをおして、家族みんなで協力し合うことのよさに気づき、家族と協力し合って楽しい家庭をつくろうとする心情を育てる。	教育出版	
	23	A	善悪の判断、自律、自由と責任	見方を変えて前向きに 「正しいことはむねをはって」	ごみに対する「ぼく」の考え方方が変わった理由を考えることをおして、ものの見方を変えることで行動まで変わることがあることに気づき、見方を変えることで正しいと思うことを前向きにやっていこうとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
12	24	B	相互理解、寛容	○○のくせに 「相手とわかり合って」	実里と勇太の関係について考えることをおして、相手のことを理解することの大切さに気づき、相手への理解を深めようとする心情を育てる。	教育出版	
	25	C	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	赤飯 「日本の文化に親しむ」	日本の食文化である赤飯について考えることをおして、わが国や郷土の文化について関心をもち、それらを大切にしていきたいという心情を育てる。	教育出版	
	26	C	国際理解、国際親善	世界の子どもたちのために 「世界の人々に目を向けて」	マーサちゃんの行動について話し合うことをおして、日本と他の文化に違いがあることに気づき、世界の人々や文化への理解を深めようとする心情を育てる。	教育出版	
1	27	D	自然愛護	受けつがれてきた命——屋久島三代杉—— 「自然のすばらしさ」	屋久島三代杉の美しさや不思議さについて話し合うことをおして、自然の偉大さに気づき、自然環境を大切にしようとする心情を育てる。	教育出版	
	28	B	相互理解、寛容	わかってくれてありがとう 「わかり合えるうれしさ」	互いの考えを交流させた「わたし」とまさとさんについて話し合うことをおして、互いに理解し、尊重し合うことのよさに気づき、他の意見を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	教育出版	
	29	C	家族愛、家庭生活の充実	ブラッドレーのせいきゅう書 「家族のためにできること」	請求書にこめられたお母さんの思いについて話し合うことをおして、家族の大切さに気づき、自分が家族のためにできることを考えて役立とうとする判断力を育てる。	教育出版	

	30	A	希望と勇気、努力と強い意志	ゆうびんの父——前島 密—— 「目標に向かってやりぬく」	前島密のすごいところについて話し合うことをとおして、目標に向かってやりぬくことの大切さに気づき、自分の目標に向かって努力しようとする心情を育てる。	教育出版	
2	31	D	感動、畏敬の念	十さいのプレゼント 「言葉では表しきれない感動」	プレゼントにこめられていた父の思いについて話し合うことをとおして、身のまわりに美しいものがあることや美しいものに感動することがあることに気づき、美しいものや気高いものに感動する心をもどうとする心情を育てる。	教育出版	
	32	B	感謝	いつも心に「ファイト！」 「ありがとうの気持ちをもって」	あきらが、自分を支えてくれている人たちに感じた感謝の気持ちについて考えることをとおして、日頃から世話をしてくれている家族や、生活を支えてくれている人たちへの感謝の気持ちを表そうとする心情を育てる。	教育出版	
3	33	A	希望と勇気、努力と強い意志	日本人の手でオルガンを——山葉 寅楠—— 「ねばり強くやりぬく」	目標に向かってがんばる人や応援してくれる人について話し合うことをとおして、目標を実現するためには周りの人の励ましも大切であることに気づき、粘り強くやりぬこうとする心情を育てる。	教育出版	
	34	D	自然愛護	タイガとココア 「生き物を大切にすること」	タイガとココアの姿や動物園の職員の思いについて話し合うことをとおして、動植物の命のいとおしさに気づき、動植物を大切にしようとする心情を育てる。	教育出版	
	35	C	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	やつぱし 「地いきでのふれ合いを大切に」	東日本大震災後にボランティアに行った「先生」の体験と思いについて話し合うことをとおして、地域を大切にすることのよさに気づき、伝統と文化を大切にしようとする心情を育てる。	教育出版	